第8回京北地域小中一貫教育校検討協議会摘録

□日 時 平成29年12月13日(水)19:30~20:30

□場 所 京北合同庁舎 大会議室

□出席者 検討協議会メンバー21名(4名欠席),事務局及び関係職員等18名

□傍聴者 7名

□配布資料 | 資料1 | 第7回(9月29日)の協議内容

|資料2| 第4回通学安全検討部会の内容について

資料3-1 工事のお知らせ

資料3-2 校舎外観イメージ図

資料3-3 校舎各階平面図

|資料4-1||4小中学校PTA・3保育所保護者代表者会の取組状況

資料4−2 京北地域小中一貫教育校新通学服(標準服)試作品3案

|資料 5 | 京北地域小中一貫教育校に関する説明会摘録(説明会配布資料①~⑤含む)

□議事要旨

1 開会

2 前回の協議内容の確認

前回の協議内容について、資料1に基づき、教育委員会から説明を行い、確認された。

3 第4回通学安全検討部会の内容確認

<報告>

9月29日に開催された第4回通学安全検討部会について、<u>資料2</u>に基づき、教育委員会から報告を行った。

<質疑応答>

- 平成17年に京北町が京都市に合併後も、市内への社会見学等の教育活動や、緊急時の対応にスクールバスの運行を認めてもらっている。新校でもこれまでと同様にスクールバスの活用を認めて頂きたい。また、路線バスの運転手は、子どもの状況把握、見守りの観点から、できるだけ同じ運転手が同じ路線を運転するようにしていただきたい。
- → (教育委員会) 今後,新校の教育課程等を考える中で,できる限り教育活動に支障が出ないように,また,子どもたちが安心・安全に通学できるように環境整備に努める。
- 京北第三小学校区では、積雪等を考慮し冬季のみ路線バスで通学している地区があるが、 新校では、当該校区の全児童がバス通学となり、皆喜んでいる。子どもたちが、安心・安 全に通学できるように万全を期していただきたい。
- → (教育委員会) 子どもたちの安全な通学手段の確保を第一に考え、関係機関等としっかり協議 を進めてまいりたい。

4 施設整備について

<説明>

京北ふれあいセンター (元周山小)等解体撤去工事の進ちょくと新校舎の設計案について、 資料 3-1 から資料 3-3 に基づき、教育委員会から説明を行った。

- 11月17日以降,近隣住民の皆様に資料3-1のお知らせを配布し,11月27日に解体工事に着手した。元周山小校舎の内装機器等の撤去をほぼ完了し、今後、本格的な建物の解体作業に入る。ポンプ室解体に伴う配水管の撤去は、12月中に完了する予定。
- 資料3-2に基づき、新校舎の外観イメージ図について説明。
 - ・ 時計台を兼ねたエレベーターシャフトは、6月の検討協議会の時点から、修正を行った。 高さを抑え、位置を校舎正面大階段の西側から東側に変更し、校舎が建つ丘陵地の景観との 一体感を増し、大階段を中心とした正面玄関のシンボル性を高めた。
- 資料3-3に基づき,各階平面図について説明。
 - ・ 地域開放エリアとして、校舎の中心に学校図書館を設置。ランチルームは全校児童生徒・ 教職員が一斉に給食を食べることが可能で、体育館は練習用バスケットコート2面を取れる 広さを確保。
 - ・ 南側校舎棟に、日差しが差し込む明るく開放的な普通教室・育成学級教室を配置。
 - ・ 理科室は2室設置。音楽室、美術室など、その他の特別教室は全学年共用で各1室を配置。
 - ・ 職員室や保健室は、サブグラウンドを見渡せる配置とし、サブグラウンドから直接出入り も可能。
 - ・ 各階に多目的トイレを設置。校舎内にもエレベーターを設置し、校舎正面大階段下から校舎内まで、車椅子での移動が可能。
 - ・ 校舎の木質化のほか、ペレット燃料の利用、太陽光発電、LED照明の採用など、環境に 配慮した校舎としている。

<質疑応答>

- 地下1階の利用形態は。
- → (教育委員会) 地下1階ピロティは、校舎南側正面大階段下のエレベーターシャフトと校舎内 エレベーターを繋ぐ連絡通路となっている。また、催し等にも使えるスペースとしている。
- トイレ使用に関して、女子トイレの便器の数を多めにする配慮が必要。
- → (教育委員会)女子の便器を男子よりも多めに確保した設計としている。
- 校舎正面大階段の凍結・積雪等の安全対策はとられているのか。
- → (教育委員会) 大階段の東側に屋根を設けるとともに、階段も滑りにくい素材を使用するなど 子どもたちが安全に通れるように配慮している。
- プールはどの位置に設置するのか。
- → (教育委員会) 小中一貫教育校開校後,周山中既存校舎を解体撤去し,新校舎の東側(サブグラウンド北側)に整備する予定である。

<確認・決定事項>

資料3-2, 資料3-3の案を基に設計を進めていく。

5 4小中学校PTA・3保育所保護者代表者会の内容確認

<報告>

第5回会議(10月16日開催)及び第6回会議(12月4日開催)の内容について,<u>資料4</u> -1, 資料4-2に基づき,京北第三小学校校長から報告を行った。

○ 新通学服(標準服)や新体操服等を最終選定した旨,今後,「4小中学校PTA・3保育所保護者代表者会」からのお知らせで、全保護者に周知する。

<質疑応答>

- 保護者代表者会において、子どもたちも支持する落ち着いたデザインを選定した。素材 や着心地、耐久性、価格、ジャケットのサイズアップ等の修理に無料で対応してくれるな どアフターケア等も申し分なし。これ以上のものはなく、自信を持って最終選定したもの である。
- 6 その他(住民説明会の報告)

<報告>

○ 11月12日(日)に開催された京北地域小中一貫教育校に関する住民説明会について、 資料5に基づき、教育委員会から報告を行った。

<質疑応答>

- 京北地域4小中学校の全ての児童生徒が一堂に会した音楽祭の実施など、合同学習の取組は大変意義深い。合同学習だけでなく、普段の授業においても、自分の意見がはっきり言える、自然の変化を感じる、自分も友だちも大切にする心を、子どもたちに付けさせる取組充実を期待する。それが、小中一貫教育校のより良い教育活動にも繋がるものと考えている。
- → (京北第一小学校長) 4小中学校が合同学習のほか、研究授業などを通して、普段の授業実践から足並みを揃えて取り組んでいる。道徳の教科化に伴う年間計画の統一や、いじめに関する指導方針の共通理解なども図っているところ。引き続き、4校教員の指導方法の共通理解を図り、授業実践の充実・発展につなげてまいりたい。

7 次回の開催について

第9回検討協議会は来年3月頃に開催する。日程等が決まれば、案内文を配布する。